

遊びや場面		絵本に親しむ		知識及び技能の基礎			思考力、判断力、表現力等の基礎				学びに向かう力、人間性等				
接続期までの遊びや学びのプロセス				【接続期】 5歳児後半	・ 人の話を意識して聞いたり、自分の思いや考えを言葉で表現したりし、伝え合う喜びを感じる。			・ 一緒に遊ぶ仲間と役割分担をし、協力して遊ぶ中で新しい考えやイメージを生み出す喜びや楽しさを味わう。				・ 絵本に親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わう。			
0歳	・ 大人の膝に入り、絵本を読んでもらう心地よさを感じる。 ・ 読み手とのつながりを感じ、安心感をもつ。				幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿	健康	自立心	協同性	道徳性	社会生活	言葉	思考力	自然	数量・図形	感性と表現
	1歳	・ 気に入った絵本を繰り返し読んでもらうことを楽しむ。 ・ 繰り返しの言葉のやり取りや模倣を楽しむ。						◎			◎	○			◎
遊びや学びのプロセス															
2歳	・ 保育者が仲立ちとなり、気に入った絵本の簡単な言葉のやり取りをしたり、繰り返しの台詞を言ったりしてごっこ遊びを楽しむ。														
3歳	・ 自分の好きな絵本ができる。 ・ 絵本と自分の生活を重ね合わせたり、友達と登場人物になったりして、遊ぶことを楽しむ。														
4歳	・ 物語の世界を楽しみ、想像の世界に思いを巡らせいろいろな感情に気付く。														
環境・援助のポイント															
5歳前半	・ お話の世界に思いを寄せ、遊びに取り入れることを楽しむようになる。														
小学校のスタートカリキュラム					生活科「がっこうでみつけたことをつたえよう」「あたらしい1ねんせいにつたえよう」 国語科「どんなおはなしか」										







